

# とうかい Kyo-Do 協働 通信 No.2

## 「小中学校・高校・大学」×「NPO・市民活動団体等」の協働を考える！

第2回とうかい協働(Kyo-Do)キックオフミーティングを2024年12月3日(火)に開催し、NPO・市民活動団体、小中学校・高校・大学、企業等、コミュニティ、町内会・自治会等の関係者の計27人に参加していただきました。



今回は「小中学校・高校・大学」と「NPO・市民活動団体等」との協働について話し合いました。主に、「協働に取り組むための条件」や「パートナーへの期待」、「お互いに大切にしたいこと」について、熱量高く話し合いが進みました。

### 属性や立場が違えど「大切にしたいこと」は共通している！

前半では、「小中学校・高校・大学」と「NPO・市民活動団体等」ごとにグループをつくり、同じ立場の人同士で、協働に取り組むための「条件」と「期待」を話し合いました。「学び」や「相互理解」といった共通の意見が出されました。

後半では、協働を進める上で、「お互いが大切にしたいこと」について、属性や立場にとられないグループを編成し、議論を進めました。以下、主な意見をご紹介します。

| キーワード            | 内容                                                                                                           |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学び、成長、主体性        | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 学生、生徒にとって学びにつながることを提供する</li><li>・ 子どもたちの主体性を大切に！（脱！お客さん扱い）</li></ul> |
| 相互理解、Win-win の関係 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 相手の立場も考えて自分の主張も伝える</li><li>・ 団体もメリットがあり、学生も学びの経験になる</li></ul>        |
| 無理なく、楽しい         | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 負担よりも楽しみが得られる、やらされ感はない活動</li><li>・ 生活ペースが違うため、オンラインも有効活動</li></ul>   |
| 継続               | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 将来を見据えた関係づくり</li><li>・ 身近なところでスモールスタート&amp;持続的に</li></ul>            |
| 情報交換・共有          | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 情報を共有できること</li><li>・ 情報、条件のすり合わせ</li></ul>                           |

第3回は、2025年1月17日(金)14時～16時に東海市立市民活動センターにて開催し、「企業等」と「NPO・市民活動団体等」の協働について、意見交換・アイデア出しを行います。

#### 本取組に関するご質問等は下記までお問い合わせ下さい

連絡先：東海市総務部市民協働課 電話：052-603-2211  
0562-33-1111（内線 153）  
Email：[chiiki@city.tokai.lg.jp](mailto:chiiki@city.tokai.lg.jp)

発行者：東海市総務部市民協働課



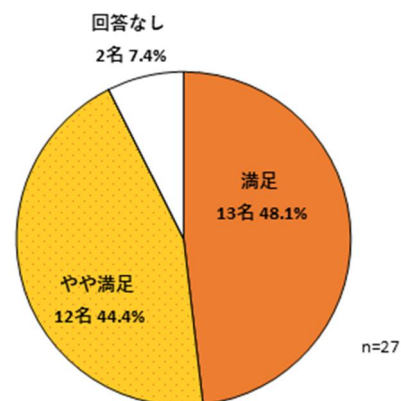
## 第2回のアンケート結果(抜粋)

### 1 全体の満足度

- 満足が 48.1%、やや満足が 44.4%、ほとんどの参加者が満足と回答しています。

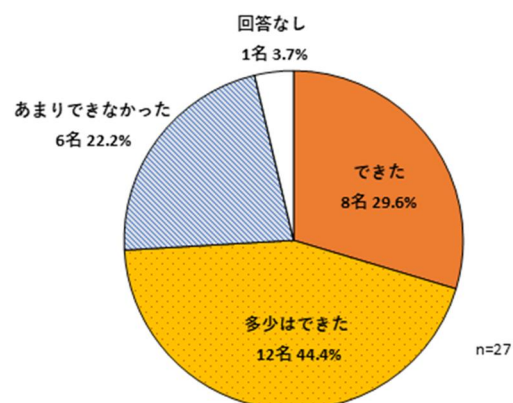
#### 1-1 その理由

- 学校として協働のあり方について考えることができた
- 共通のテーマで会話ができた
- 様々な団体の皆様と話ができて良かった 等



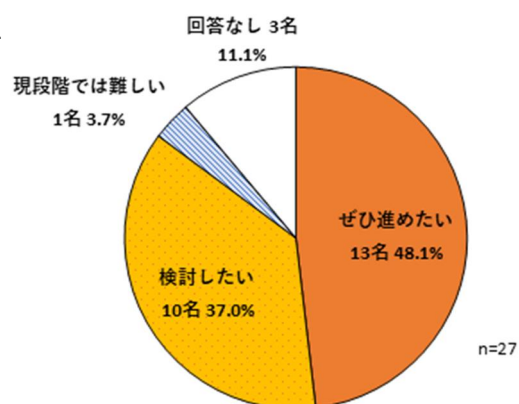
### 2 小中学校・高校・大学や市民活動団体等との相互の理解や交流を深めることはできたか。

- できたが 29.6%、多少はできたが 44.4%、あわせて7割以上の参加者ができたと回答しています。



### 3 今後、小中学校・高校・大学や市民活動団体等との協働を進めていきたいと思いませんか。

- ぜひ進めたいが 48.1%、検討したいが 37.0%、あわせて8割以上の参加者が進めていきたい、検討したいと回答しています。



#### 3-1 一緒に取り組んでみたいこと

- 大学生と一緒に、地域で経営のフィールドワーク
- 大学生とスポーツ交流(サッカー)、防災訓練
- 中学・高校と一緒に、不登校の見守り
- 放課後、長期休みの子どもの居場所でボランティア 等

### 4 今後、小中学校・高校・大学や市民活動団体等と協働する上での悩みや困りごとなど

- 無償ボランティアが前提になりがちなこと
- 学生、先生方がどんなことをしてみたいのか、関わる時がない
- 学校のニーズがわからないので具体的にもっと知る機会があると嬉しい
- 一人ひとりの大学生の状況に応じた協働体制の構築
- 話をするタイミングをいつ設定すれば良いかわからない
- 窓口等の明確化、連携のシステム化 等